

## 北川ダム建設事業ダム検証に係る検討結果 (住民意見等)

1. 「検討の場」などの主な意見と回答(P1)
2. パブリックコメントの結果(P8)
3. 地域別意見交換会での主な意見と回答(P15)

## 1. 「検討の場」などの主な意見と回答

### ■第一回検討の場（平成 23 年 2 月 12 日 PM1:30～15:30）高島地域地場産業振興センター

主な意見	回答および対応
◆ダムのない治水を前提にする会議であれば、参加する必要はない。	・この会議は、ダムの方向性を決めた上で開催しているのではない。ダムの効果を今一度検証し、他の色々な対策の効果も検討した上で、ダム建設の是非を議論する会議とご理解いただきたい。
◆県が示した当面の整備目標(1/30)で、昭和 28 年災害は防げるのか。	・昭和 28 年洪水の流量を確率評価するとおおよそ 1/80 程度になるため、1/30 規模の整備では防げない。
◆ダムを建設するのか、しないのか、県の意向を聞きたい。	・北川ダム事業の方向性を示すものではなくダム事業を検証するという宣言をさせていただく場である。次回以降、検討結果をお示しし、皆様の意見を伺った上でダム建設事業の可否を決めていく。
◆安曇川の水害をどう防ぐかが最大の課題、代替案で安曇川の水害が防げるのかデータで示してほしい。	・現在、ダム案も含めた色々な治水対策案の効果と費用について検討中である。次回以降はデータをお示ししながら議論したいと考えている。

### ■第二回検討の場（平成 23 年 6 月 5 日 PM1:30～16:00）高島地域地場産業振興センター

主な意見	回答および対応
◆下流の生命財産を守るためにダム建設に協力してほしいとの県の要請により、ダムに協力した。	・40 年以上、下流の生命と財産を守るため犠牲になっていただき、ご苦労された。できるだけ早く地域の方々とお話させていただきたい。
◆ダム事業で使った 114 億円が無駄にならないのか。	・114 億円の内訳は、工事用道路に約 30 億円、調査費に約 42 億円、用地補償に約 35 億円。 ・工事用道路は、現時点で効果を発揮している。 ・当面の目標を達成後、将来、ダムを含めた対策を検討するときの役に立つと考えている。
◆ 流下能力の小さい所は川幅や水深を示してほしい。	・第三回の参考資料に横断図を掲載し、川幅や水深を明記（p3～p8）。 ・状況の変化がわかるよう、昔（昭和 40 年前後）の横断図や河床高の変化についても併せて掲載（第三回参考資料 p9～p10）。
◆ダムができれば河川環境に影響があるのではないか。	・影響は避けられないが、北川ダムは流水型の穴あきダムであり、貯留型のダムに比べれば影響は小さいと考えている。 ・全国でただ一つある穴あきダムの事例を第三回参考資料 p12 に掲載。
◆河床掘削を行うと地下水利用に影響が出るのではないか。	・地下水への影響を考慮し、河床を掘り下げないなど慎重に検討する。

■第三回検討の場（平成 23 年 9 月 11 日 PM1:30～16:00）高島地域地場産業振興センター

主な意見	回答および対応
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 北川ダムは県が作った計画で、県が推進してきた計画である。</li> <li>◆ 地域との協定はどうなるのか。</li> <li>◆ この2点が解決されないと今後新しいこと(治水)ができないのでは。この2点が疑問である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そもそも県の作った計画は何だったのかというご質問は当然。昭和 48 当時は、10～20 年で結果がでる予定で、金額も今より安く計画していた。</li> <li>・しかし、当時の見通し、計画は甘かった。今、改めて治水安全度を最も早く上げるために計画を練り直した。</li> <li>・河道改修が妥当としても、基本協定を破るということは、約束違反であるとのことご指摘を受けた。この協定の扱いについては、麻生、木地山区の方々と話し合って対応を考えて行きたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 朽木村としては 7 年前に合併し、西川市長が今は代表である。市長としての見解が知りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代の流れの中で、ダムに頼らない方向、あるいは河道改修が必要という方向はやむを得ないと考えているが、ダムの計画は見通しが甘かったと言われたが、私はそのように思っていない。</li> <li>・現時点で、ダムの中止あるいは凍結は決まっていないので、協定は守ってもらうことになる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 2 回目から 3 回目の間に、報道で結果が出てしまったので、今回の「検討の場」は何だったのかと思う。新聞記事の内容で決定のように思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6 日の新聞報道で県がダムの方針を決めたかのように書かれたことについては、県としても大変迷惑している。この場で検討結果を示す約束をしていた。情報管理もしっかりしていたが、残念ながら出てしまった。</li> <li>・「国の 7 つの評価軸」、「地先の安全度」、「時間的な観点からの実現性」で評価し、河道改修が一番早く確実にできる方法である</li> <li>・今日ここでご意見をお聴きし、今後、パブリックコメント、学識者意見、公共事業評価監視委員会の意見を聴いていく。そういう手続きを経て最終、知事として判断するものである。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ダムには反対であったが、「下流の生命財産を守るために」ということで協力した。命の大切さは認識しているが、決してはじめから欲しいダムではなかった。民主党に</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6 日に地元にお伺いし、皆様から過去の経過、また、家を立ち退きされた立場からお気持ちを聴かせていただき、家屋敷を捨てて出ていただいた方の気持ちを聴かせて</li> </ul>

<p>なって国策としてダムはいらなくなった。県も予算が無いなら、ダムはやめても反対しない。知事の思うとおりにしてくださいと言っている。</p>	<p>いただいた。生木を裂くように2戸の水没移転に協力いただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ダムの上流ということで道路も整備ができていない。生活道路の整備、人口減少対策は、県としては誠意をもって、もちろん市の力も頂かないとできないが、対応していきたい。本当に県の政策に翻弄されたことは申し訳ないと思っている。</li> </ul>
<p>◆安曇川下流左岸を代表して意見を述べさせていただく。3点要望したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1つ目は、決壊しない堤防を造ってほしい。私たちの地域は天井川で、堤防の標高は100m位で川底は90m位で、町内は川底と同じ高さである。決壊したら上から水が来てすべて押し流される。</li> <li>・2つ目は、いつでもどこでも川が見渡せるようにしてほしい。また、河道改修も併せてお願いしたい。</li> <li>・3つ目は、水のふるさととして森林を守ろうということだ。朽木地区の自然を守り、かつ地域の暮らしを支援していただきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堤防は土で作るのが原則で決壊しない堤防を造ることは現在の技術では難しい。決壊しにくい堤防を造ることになる。堤防点検をして、川表は護岸、また川裏はドレーン等を行い、堤防強化対策を実施していく。天井川なので兩岸とも堤防強化対策に取り組んでいく。</li> <li>・河道改修案を提案させていただいた。多自然川づくりを基本とし、沿川の地下水利用にも配慮した河道改修を進めて行く。生態系への配慮の他、川の利用という面でも配慮して、河道改修を進めたい</li> <li>・森を守ることは、土木交通部とは所管が違うが、流域治水では森林整備も大きな要素として、県庁のなかでも取り組んでいきたい。濁水対策としても森林を守ることが大切だと認識している。</li> </ul>
<p>◆河道改修案は、合同井堰から下流の整備と書いていたように思うが、資料に上流の高岩橋など流下能力が狭い区間がある。これらのところはどうなるのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理では、上流部も対応することを説明させていただいた。宮前坊、野尻地域では堆積土砂の除去など、朽木まで維持管理をしっかりして行きたい。</li> </ul>
<p>◆また、できるのならどのくらいの期間で行うのか示してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どれくらいの期間で河道改修をやるのかについては、特に河口から7km付近までの、天井川区間は集中投資して概ね10年を目処にやっていきたい。</li> </ul>
<p>◆発言されない方の意見はどう吸い上げようと考えているのか。言われぬ方は県案をよしと判断するのか、多くの方がおられ短い時間では言えないように思うが、意見をどう吸い上げるのか聞きたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間の制限があり、発言をしていただけない委員もおられるかと思うが、これまでダム事務所できめ細かく地域の意見を聴きながら進めて来ている。今後もダム事務所に直接意見を言っていただければ、この場と同等に受け止めて対応したい。みなさん沢山おられて発言しづらいこともあろう</li> </ul>

	かと思うが、ダム事務所でしっかり対応させていただきたい。
◆今日はダムのことを決めるのが大事なこと、ダムを決めるときに麻生区が来ないの はどうか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大事な場なので来てほしいとお願いしていた。</li> <li>・先日伺ったときに、今日の方針は一定のご納得はいただけたと思っている。3つの案のうち、河道改修の優先度が高いことは、一定のご納得はされたと思う。</li> <li>・長年の心労は重く受け止めている。</li> </ul>
◆平成15年の県案を見ると、今と変わっている。平成15年の事業費は、河道改修案が約580億、遊水地と河川改修案が約580億円、放水路と河川改修案が約790億、ダムと河道改修案は約480億でダム案が得ですと言っていた。 ◆平成18年にクマタカがでて、休憩。今年度になって河道改修案が出てきた、平成15年から10年たっていないのに、今決めても変わるのではないかと思う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県の方針が変わったように見える、これもまた変えないのかと言うご意見だと思う。技術的なことは今申したとおりだが、社会的には河川整備計画、20年の目標の計画できちんと計画案として確定していく。</li> <li>・平成9年の河川法の改正で河川整備計画をつくることになり、逆に今度は目標達成まで変わらないように今回の案を出させていただき、河川整備計画ができたなら、できるだけ早く実質の安全度を上げるように工事を進めていきたい。</li> </ul>
◆平成15年は、整備目標を1/50を目標としていた。今回、1/30に変えることは大きい変更だと私は言いたい。今回のこの議論がどうなるかは、私は判断がつかないし、つかない方もおられると思う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しっかり認識させていただく。</li> </ul>
◆この会のあり方、進め方が正しいものなのか。土地を提供された方の気持ちを汲んでいるのか、土地を提供された方が出席されない雰囲気はどうなのか、ということを行っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・麻生区の方々には、田畑を提供いただいた。地元の方々に納得いただけるよう本日出席されていない麻生区の方々には対応する。</li> </ul>

■ 第三回検討の場以降の北川ダム建設事務所による聴き取り

「検討の場」以降の個別聴き取り

構成員の所属等	意見内容
麻生ダム対策会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6日の知事訪問で状況はわかった。これ以上何を言ってもしょうがないと思ひ(11日は)行かなかった。</li> <li>・ これからは地域整備のことを考えていく。</li> <li>・ 現在の(地域整備の)内容を見直すことも必要と考えている。</li> </ul>
旧朽木村(3区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安曇川、北川、麻生川の安全度を1日でも早く上げることが重要と考えている。</li> <li>・ ダム凍結、中止となった場合、用地提供された方々へ県は誠意を持って対応してほしい。</li> <li>・ 事前に隣の区と相談していた。当区としても、安曇川、北川、麻生川の安全度を1日でも早く上げることが重要と考えている。</li> <li>・ 少しでも安全度を高められるような堤防強化をしてほしい。</li> <li>・ 台風12号の時の状況を見ていたが、草の根ハウス下流の岩が流れをじゃましているなど感じた。</li> <li>・ 流れを阻害しているものを除去してくれればよい。県がいう維持管理をしっかりしてくれればよい。</li> </ul>
旧安曇川町(14区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協定の話があったが、位置付けやどういうものなのかがわからない。</li> <li>・ 河道改修で安全度を早く高めるということはわかる。</li> <li>・ 1年の区長では難しいが、小さい頃から洪水を見てきた。洪水の怖さはよく知っており、早く安全にしてほしいとの思いはある。</li> <li>・ 上流の関係者に納得、理解をしてもらってから河道改修を進めるということであれば、意見ももっと出るだろう。</li> <li>・ 上下流が互いに遠慮し合っているところもあるので、学区ぐらいの単位で話し合うのも良い。</li> <li>・ 広瀬橋付近の河床低下を何とかしてほしい。廣瀬漁協が川のことをよく知っているのと、任せているところが多い。</li> <li>・ 当学区は、比較的安全度は高いと感じているが、ダムより今の川をしっかり管理して安全度を高めてほしい。 このような話は、区の中で継続して担当してもらえ人を決めないと、1年限りの区長では判断が難しい。</li> <li>・ 1年限りの区長ではあるが、今までの経緯を聞いてもダムが完成したところでたいした効果はないと考えている。</li> <li>・ 下流にすれば、河川の管理をしっかりする方がよい。</li> <li>・ 両台橋付近の河床も下がっている。要望しているがなかなか対応できていない。</li> <li>・ ダムの地元の考えもわからんことはないけど、川をきちんと管理していく方がよい。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代の流れでダムの見直しをしている中、堤防の強化をしてもらう方が安心だ。</li> <li>・個人的な意見だが、河道改修であれば、廣瀬漁協さんが言われていたように護岸の補修や堤防の強化、河床低下対策をしてほしい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人的な意見だが、知事の言うことに賛成だ。</li> <li>・安曇川の堤防、かなり崩れているところがある。8月中旬に県に見に来てもらった。蛇籠が崩れて、数カ所陥没しているところがある。</li> <li>・とにかく早く手当てが必要と思って要請した。堤防の補修等を1日でも早くしてほしい。</li> <li>・中流で生活しているものにとっては、この状況を早く直してほしい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に近隣の区長で話し合い意見をまとめていた。</li> <li>・台風12号時の川の様子も確認し、次の内容を発言しようと考えていた。</li> <li>・木地山、麻生の人たちには、下流の生命、財産を守るため、多大な苦勞をかけていることについて、感謝しなければならない。</li> <li>・下流の住民としては、1日でも早く、少しでも安心・安全を確保してほしいのが願いである。</li> <li>・まず、1/30を確保し、次に、1日でも早く1/50, 1/100を目指してほしい。</li> <li>・このように発言しようと考えていたが、基本協定の話や過去の川づくり会議の話などされたら、普通の区長では内容がわからず、発言できる雰囲気ではなかった。</li> <li>・例え、ダムができなくても、木地山、麻生の方が少しでも報われるようなことを県はしてあげてほしい。 (以上4区事前協議内容)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議にあたり、事前に隣の区長と話していた。</li> <li>・ダム予定の現場も以前見に行ったが、過去からの長い経過もあり、なかなか1年限りの区長では判断が難しいと考えていた。会議をとおして、県が考えていることはよくわかったが、発言まですることは考えていなかった。 (以上2区事前協議内容)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に近隣の区長と話し合い、意見をまとめていた。</li> <li>・口述書まで作って、発言しようと考えていたが、基本協定の話が出て発言できる雰囲気ではなかった。</li> <li>・下流のために、ダム建設に同意された木地山、麻生区の方への感謝の言葉を述べたかった。</li> <li>・下流区としては、住民が安心して暮らせるよう1日でも早く堤防を強固に、また、現在漏水している箇所点検、改修をしてほしい。</li> <li>・河口部の土砂撤去もしてほしい。 (以上3区事前協議内容)</li> </ul>
治山治水事業促進協 (4名)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・河道改修を1日でも早くすること。</li> <li>・麻生の人に対して納得してもらえるように並行して進めること。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これから、長い時間がかかるより、早くできる河道改修で進めてほしい。</li> <li>・できれば、10～20年でしてほしい。</li> <li>・下流部では、土砂も堆積しているのでその方がよい。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・また、木地山や麻生の方に少しでも報い、定住してもらえるような整備ができるとうい。</li> <li>・何にしても遅いのはだめ、早くしてほしい。</li> <li>・1/30 ができたら 1/50、1/100 へと進んでほしい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元になれば、今までの苦労もあり、残念な気持ちはわかるが、一つ一つステップを上がっていく方がよい。</li> <li>・とにかく③案で早く工事をして、住民のみなさんに見てもらおうことが大事だ。</li> <li>・それが上流への報いにもなる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・考え方は知事と同じ。</li> <li>・1日でも早く実現性のある河道改修に着手してほしい。</li> <li>・地元も納得はしていないが理解はしているだろう。</li> </ul>
<b>安曇川沿岸 土地改良区</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良区としては、ダム云々というより用水が安定して供給できることが重要。</li> <li>・そのためには、保水力を上げる山の整備が重要。</li> <li>・また、廣瀬漁協が発言されていたように河床低下が著しいので、取水が難しくなっているところがある。合同井堰で取水しているが、この箇所（三重生井・饗庭井）についても配慮いただきたい。</li> </ul>





## 2. パブリックコメントの結果

【北川ダム建設事業「検討の場」の検討結果に対して提出された意見・情報とそれらに対する県の考え方について】

### 1. 県民政策コメントの実施結果

平成23年(2011年)10月12日から11月11日までの1ヶ月間、滋賀県民政策コメント制度に関する要綱に準じて、「北川ダム建設事業「検討の場」の検討結果」に対する意見・情報の募集を行った結果、6名の方から12件のご意見・情報をいただきました。

提出されたご意見・情報をとりまとめ、検討結果への直接的なご意見でないものなどを整理した10件に対する滋賀県の考え方を以下に示します。

なお、取りまとめとめの便宜上、提出された意見・情報は適宜集約したものとなっております。

### 2. 提出された意見・情報とそれらに対する滋賀県の考え方について[別紙]

【提出された意見・情報の概要】

2. 北川ダム建設事業の概要	2件
5. 北川ダム建設事業の点検結果	1件
1 2. 総合的な評価	5件
治水全般	2件
その他	2件
<hr/>	
意見総数	12件

[別紙]北川ダム建設事業「検討の場」の検討結果に対して提出された意見・情報とそれらに対する県の考え方

	ご意見・情報の概要	項目	ご意見・情報に対する県の考え方
1	<p>・北川ダム建設は治水が目的と聞いていますが、治水の場合、貯水量が10年に1度という豪雨でも対応できるものか。</p> <p>・豪雨でダムが満水となり放流しなければならないときは土砂ダム同様の事が起きないのか。それなら貯水対策より河川対策として堤防の強化事業や河床の整備に力をいれてはどうか。</p> <p>・電気エネルギーが不足した現在、計画を元に戻して発電目的のダムにできないものだろうか。</p>	<p>5. 北川ダム建設事業の点検結果</p> <p>12. 総合的な評価</p> <p>2. 北川ダム建設事業の概要</p>	<p>・北川ダム建設事業は、第一ダム、第二ダムの2つのダムを計画し、それぞれの集水域内における概ね1/100程度の降雨による洪水を貯留し、下流への放流量を抑制する目的で計画しており、10年に一度という豪雨に対応できます。</p> <p>・計画規模を超える洪水でダムが満水となれば洪水調節機能はなくなり、ダムへの流入量をそのまま放流することになりますが、土砂ダムで懸念されているようなダムが崩壊して一気に貯留水が下流に流れるようなことはありません。</p> <p>・しかしながら、一日も早く治水安全度を上げる対策として、総合的な評価の結果、河道改修を先行することが最も優位であると考えております。</p> <p>・北川ダムは洪水調節を目的として河床部穴あきダムで、通常時は水をためない構造となっていることから、発電することは困難です。</p>

	ご意見・情報の概要	項目	ご意見・情報に対する県の考え方
2	<p>・私は知事のご指導に賛同するものです。そもそも北川第一ダムのみで安曇川の水害が防げるものとは思えません。治水ダムを造るときに「想定外の降雨量」と責任のがれをするが、そこまで想定して造るなら造るべきで、自然に降った雨は自然に流していけばよいのである。それより、広葉樹を植樹するなり、高岩橋の河川の幅を広げる、下流の堤防を強化し、堤防道を整備する等で足りると思います。</p>	12. 総合的な評価	<p>・北川第一ダムは、安曇川流域の約8%の集水域に降る概ね 1/100 までの降雨による洪水を貯めて下流への放流を抑制する計画をしており、ご意見のとおり第一ダムのみを建設しても、下流の治水安全度は現在の約 1/12 から約 1/14 にしか向上せず、当面の整備目標である約 1/30 の安全度を達成することはできません。</p> <p>・また、ダムは設置場所の地形・地質条件からその場所に最も相応しい構造・規模の施設を計画しますので、「想定外の降雨量」（とんでもない大きな洪水）まで制御することはできません。計画規模を超える洪水の場合は、洪水調節機能はなくなり、流入量をそのまま放流することになります。</p> <p>・今回の検討結果では、総合的な評価の結果、河道改修案を先行することが最も優位であると考えております。</p> <p>・河道改修は下流の天井川区間を優先すると共に、堤防強化対策を進めて行くこととしています。</p> <p>・高岩橋付近については洪水の流下を阻害する堆積土砂の除去などにより、本来の河川の機能を確保することとします。</p>

	ご意見・情報の概要	項目	ご意見・情報に対する県の考え方
3	<p>北川ダム建設に対して反対です。</p> <p>ダムができれば河川の環境の悪化や水生生物に対して過大な影響があると思われるからです。</p> <p>遊漁者の方々も、安曇川は水がきれいで魚もおいしいと喜んでおられます。遊漁者もダムに反対です。</p> <p>私個人としては、ダムはいらない、ダムに税金を使わないでほしい。自然を破壊しないで欲しい。</p> <p>私は小さい頃から、川や山で育ってきました。自然の恵みは大切です。子供達に自然の恵みを教えてやりたいです。</p> <p>近年異常気象が多く、人間の力では勝つことが出来なくなっています。ダムに何百億のお金をかけるより、市民が安全に避難出来る場所を作ってほしいです。ダムはいらないです。</p>	12. 総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な評価の結果、河道改修案を先行することが最も優位であると考えており、河道改修を進めるにあたり「多自然川づくり」に留意し、動植物の生息・生育環境などにも配慮することとしています。</li> <li>・ご意見のとおりダムや河道改修等の施設による対応には限界があることから、これらハード対策と併せて、避難警戒体制の強化や安全な土地利用や住まい方の誘導などソフト対策にも取り組んでいくこととしています。</li> </ul>

	ご意見・情報の概要	項目	ご意見・情報に対する県の考え方
4	<p>・北川ダムが治水専用目的である限り基本的には賛成します。しかし、下記の点について配慮をお願いします。</p> <p>①北川ダムは治水専用ダムなので、普段は水を貯めていないでしょうから、紀伊半島の豪雨のような心配は無用かと思いません。</p> <p>しかし、穴あきダムの穴の寸法について、もし土砂崩れとか流木が上流から押し寄せた場合に穴を塞いでしまったら、それ以後調節できません。それ故、穴を縦長にして下部が塞がった場合、上部の予備空間から水が流れるようにするとか予備の水門が必要ではありませんか。</p> <p>②北川ダムは第一、第二とも支流にあるが、本流と交わる河川合流点の対策は万全でしょうか。</p> <p>③北川ダムを建設したからといっても、昭和28年の大洪水のようなことが、再び起こらないという保証はありません。ダム建設と合わせて下流域の安全を守る為の都市計画が必要です。常安橋より東の地域には川があふれたら、たちまち水没したり、流されたりするような建物がたくさん存在しています。今からでも都市計画をやり直して、危険地域からの立ち退きと今後の建築規制をすべきでしょう。もちろん補償費がかかるのは、やむを得ません。</p>	<p>12. 総合的な評価</p> <p>2. 北川ダム建設事業の概要</p> <p>治水全般</p> <p>治水全般</p>	<p>・北川ダムは治水専用ダムですが、一日も早く治水安全度を上げる対策としては、総合的な評価の結果、河道改修を先行することが最も優位であると考えており、検討結果のとおりとします。</p> <p>・なお、北川ダムの場合は、穴の閉塞対策として一般的に採用されている前面にスクリーンを設置すること、予備放流設備を設けることで対応することとしています。</p> <p>・河川の維持管理強化により、洪水の流下を阻害する堆積土砂の除去や河道内の樹木の伐採、護岸の補修等で河川本来の治水機能確保をしていくこととしています。</p> <p>・ご意見のとおりダムや河道改修等の施設による対応には限界があることから、これらハード対策と併せて、安全な土地利用や住まい方の誘導などのソフト対策につきましても検討しているところです。</p>

	ご意見・情報の概要	項目	ご意見・情報に対する県の考え方
5	<p>提言 台風13号被害と河川対策と北川ダムについて</p> <p>昭和28年10月1日、当時滋賀県知事：服部岩吉の被災地視察のジープ運転手として案内した。</p> <p>現在でも現川島バス停の土蔵には、当時の水域の跡が今でも判る。また、時には被災状況を見た服部知事は、「上流にダムでもあれば。」と一言。</p> <p>55年経過して、振り還って安曇川町青柳地先は、住宅団地に、同じ川島地区も住宅団地が変わっている。当時の被害地域に何も知らない人々が生活している現状について不安が一杯です。</p> <p>東日本大震災と放射能被害を重ねると人ごとではないと思ひ、高島市に住み続けて歴代知事が継続的に護岸工事から河川改修を続けられて川幅を拡張し、堤防強化工事も途中で中断している現状では、治水対策と災害対策に北川ダム事業を是非とも継続事業として推進していただきたい。</p>	12 総合的な評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご意見のとおり、一日も早く治水安全度を上げる必要があります。</li> <li>・一日も早く治水安全度を上げる対策として、総合的な評価の結果、河道改修を先行することが最も優位であると考えております。</li> <li>・ご意見のとおりダムや河道改修等の施設による対応には限界があることから、これらハード対策と併せて、安全な土地利用や住まい方の誘導などのソフト対策につきましても検討しているところです。</li> <li>・昭和28年の台風13号災害を機に県では、昭和32年から行った安曇川中小河川改修事業により、南北流の分流工事など河口から一定区間は整備を完了しました。またその後、災害を受けた場所についてはその都度、復旧工事を行ってきました。</li> <li>・平成16年度からは、天井川区間において堤防点検を行い、必要な堤防強化対策を実施しています。</li> </ul>

## その他のご意見・情報の概要

・知事をお願い。54 の原発は皆、岬の良く見えるりっぱな建造物で誰が見てもわかる。地震でもなく津波でもなくテロの標的となれば日本は終わりです。日本を無人島にしないためにも、原発は廃止して下さい。

・毎日と言ってもいい程、木地山地区に参ります。私の場合コイ一色で事を考えていますので、まずコイヘルペスウイルスの侵入を防ぐため道路より 5m～10mの除雪を積み上げるスペースが要り、道路(特に野性動物の多いところなので侵入させないため)はコイヘルペスのついた野性動物が多いため野鳥の防護も考えなくてはならない。池らしき工夫がなされているため後日その作成と育成に関する計画書を提出するつもりです。23年11月1日付けで文章起案書が作ってあります。



# 北川ダム建設事業地域別意見交換会

## 意見要旨

場 所	朽木地区地域別意見交換会	参加者	構成員：朽木市場区長 朽木野尻区長 朽木荒川区長 朽木宮前坊区長 朽木漁協組合長 (構成員計8名) 一般傍聴：11名 高島市・県関係者
日 時	平成23年11月19日(土) 10:00~12:25	場 所	朽木支所3階会議室
意見 要旨	<p>◆ <b>ダム建設及び検証に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河道改修先行案は理解するが、ダム計画は残しておいて欲しい</li> <li>・ 朽木で団結すればダム推進となるのか</li> <li>・ 基本協定書の締結の趣旨はなにか</li> <li>・ 北川第二ダム関連地域への説明も必要ではないか</li> <li>・ 治水安全度向上の方法</li> </ul> <p>◆ <b>河道改修に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業費は確保できるのか</li> <li>・ 補助事業化はどうなっているのか</li> <li>・ 上流から土砂流入もあり河道改修だけで1/30が確保できるのか</li> </ul> <p>◆ <b>河川維持管理に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川維持管理の強化をすべき(堤防強化、堆積土砂の除去等)</li> <li>・ 河床低下対策など土砂管理の検討をすべき</li> <li>・ 源流部の河川整備も重要である(土砂管理の観点から)</li> <li>・ 維持管理費を十分に確保すべき</li> </ul> <p>◆ <b>河川管理に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合同井堰、関電取水堰の洪水時の適切な対応を指導されたい</li> </ul> <p>◆ <b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 麻生、木地山が出席していないがこれで良いのか</li> </ul>		



# 北川ダム建設事業地域別意見交換会

## 意見要旨

事 項	新旭地区地域別意見交換会	参加者	構成員：太田区長 安養寺区長 庄堺区長代理 井ノ口区長 新庄区長 (構成員計5名) 一般傍聴：5名 高島市・県関係者
日 時	平成23年11月19日(土) 14:00~16:15	場 所	新旭公民館3階会議室
意見 要旨	<p>◆ <b>ダム建設及び検証に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ダムも一定効果有、継続を希望する</li> <li>・ ダムを建設しないなら貯水池予定地の適正な管理が必要</li> </ul> <p>◆ <b>河道改修に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地下水への影響の把握が必要</li> <li>・ 掘削計画に伴う高水敷利用への配慮が必要</li> <li>・ 生態系に配慮した河道改修が必要</li> <li>・ 安曇川災害の歴史を考慮して計画すべき</li> <li>・ 旧河道の分布状況を十分調査してほしい(地下水利用への影響)</li> <li>・ 天井川区間上流部分の改修にも配慮してほしい</li> <li>・ 安曇川専門の事務所が必要ではないか(県の体制強化)</li> </ul> <p>◆ <b>河川維持管理に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上流からの土砂の流れ方など土砂管理を検討すべき</li> <li>・ 森林の持つ防災機能を見直しトータル的に防災機能を高めるべき</li> </ul> <p>◆ <b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県と市との円滑な調整を望む</li> <li>・ 会議の公開方法</li> <li>・ 計画規模を超える洪水への対応も検討してほしい</li> </ul>		



# 北川ダム建設事業地域別意見交換会

## 意見要旨

事 項	安曇川地区 1 地域別意見交換会	参加者	構成員：上古賀区長 下古賀区長 長尾区長 南古賀区長 安曇川沿岸土地改良区理事長 廣瀬漁協組合長 (構成員計 6 名) 一般傍聴：5 名 高島市・県関係者
日 時	平成 23 年 11 月 20 日 (日) 10:00~11:45	場 所	安曇川ふれあいセンター 2 階カルチャー室
意見 要旨	<p>◆ <b>ダム建設及び検証に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北川第一ダムは効果が小さいため、ダムには基本的に反対する</li> </ul> <p>◆ <b>河道改修に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河道改修を行うため重点投資すべき</li> <li>・ 事業費 51 億円はどういった根拠か</li> <li>・ 10 年 20 億をどのように割り振って進めるのか</li> </ul> <p>◆ <b>河川維持管理に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 流域河川全体の適正な土砂管理の検討が必要</li> <li>・ 中流域の河床低下対策をしてほしい</li> <li>・ 堤防が欠損しているので護岸をしてほしい</li> </ul> <p>◆ <b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 洪水時の安全・安心のために逃げる対策・避難場所がぜひ必要</li> <li>・ 山が荒廃しているので森林保全をすべき</li> </ul>		



# 北川ダム建設事業地域別意見交換会

## 意見要旨

事 項	安曇川地区2地域別意見交換会	参加者	構成員：北船木区長 南船木区長 川島区長 西万木区長 十八川区長 三重生区長 河原市区長 中野区長 北船木漁協組合長 (構成員計9名) 一般傍聴：8名 高島市・県関係者
日 時	平成23年11月20日(日) 14:00~16:30	場 所	安曇川ふれあいセンター2階 カルチャールーム
意見 要旨	<p>◆ <b>ダム建設及び検証に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 将来1/50、1/100の構想があるなら、治水対策方法を考え直すことも必要という思いもあるが、早く1/30にしようというのは間違いないと思う</li> <li>・ 河道改修で1/50は可能か、1/50、1/100にしようとするとき、ダムは必要か</li> <li>・ ダム予定地の方々の思いが気になる</li> </ul> <p>◆ <b>河道改修に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河道改修先行案は妥当、早期完了を希望</li> <li>・ 早く安くできるのなら県提案(河道改修先行案)でよい</li> <li>・ 河道改修の具体的な進め方はどうなるのか</li> <li>・ 河道改修の補助事業化はできるのか</li> <li>・ 沿川の地下水利用にも配慮が必要</li> </ul> <p>◆ <b>河川維持管理に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川の維持管理が不十分</li> <li>・ 分流点下流の堆積土砂の対策</li> <li>・ 天井川の堤防漏水対策もしてほしい</li> </ul> <p>◆ <b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 早期の安全安心の確保を願うのが本音(手段にはこだわらない)</li> <li>・ 二線堤、霞堤等の伝統的な治水施設の保全や機能の維持に配慮</li> <li>・ 河川政策の継続性の担保</li> <li>・ 河川水位と避難判断について</li> </ul>		



# 北川ダム建設事業地域別意見交換会

## 意見要旨

事 項	安曇川治山治水事業促進協議会 地域別意見交換会	参加者	構成員：会長、副会長 顧問、理事 高島市・県関係者
日 時	平成 23 年 11 月 26 日（土） 13:25～14:50	場 所	高島市役所新旭本庁 3 階委員会室
意見 要旨	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ ダム建設及び検証に関するもの<ul style="list-style-type: none"><li>・ 治水安全度を 1/50 から 1/30 とした意義は、最も早く防災対策ができるということではないか</li></ul></li><li>◆ 河道改修に関するもの<ul style="list-style-type: none"><li>・ 天井川区間の整備は 10 年でやむを得ないが、朽木地域など他の区間について、維持管理要望箇所の対応。</li><li>・ 河川改修の方が良いと思っているし、早くして欲しい</li></ul></li></ul>		

# 北川ダム建設事業地域別意見交換会

## 意見要旨

事 項	木地山ダム対および木地山区長 地域別意見交換会	参加者	ダム対：委員長、副委員長、 副委員長 区長（計4名） 高島市・県関係者
日 時	平成23年12月3日（土） 15:00～16:40	場 所	木地山集会所
意見 要旨	<p>◆ <b>ダム建設及び検証に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ ダムは当面白紙と考えて良いのか。ダムはやめても道路はできると考えて良いか。</li><li>・ 今後20年間、ダムは建設しないということについてはしょうがないが、予定地はどのようにするのか。</li></ul> <p>◆ <b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 予定地を活用した雇用促進を検討、地域の活性化、ダム検証の早期決着、このようなことを知事にきちんと伝えてほしい。</li></ul>		

# 北川ダム建設事業地域別意見交換会

## 意見要旨

事 項	麻生ダム対および麻生区長 地域別意見交換会	参加者	ダム対：委員長、副委員長、 副委員長、区長 他6名（計10名） 高島市・県関係者
日 時	平成23年12月3日（土） 18:30～20:00	場 所	麻生区集会所
意見 要旨	<p>◆ <b>ダム建設及び検証に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ダムの灯は消えていないということで良い。</li> <li>・ 地域整備についてはムダなものは考えていないが、重点化したいと考えているので、今後、十分な協議をお願いしたい。</li> <li>・ 下流の方の意見で「木地山・麻生が報われるように」ということについて、どのように考えているのか。</li> <li>・ 地域整備の進捗が進んでないように思う。県と市の負担割合は変えられないのか（県がもう少し負担する等）。</li> </ul> <p>◆ <b>河川維持管理に関するもの</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川整備（維持管理）は、上流部を優先して実施してほしい。</li> </ul>		